

# Microsoft Outlook による不正なユーザ プレゼンス ステータスの表示

## 目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[手動で更新](#)

[スクリプトで更新](#)

## 概要

このドキュメントでは、ユーザの「Presence」アイコンが、誤った情報を表示する、または情報をまったく表示しないという、Microsoft Outlook で発生する問題について説明します。問題の解決方法も記載されています。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Microsoft Outlook 2010 および 2013
- Cisco Jabber または Cisco Unified Personal Communicator

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Microsoft Outlook 2010
- Cisco Jabber for Windows リリース 9.x

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

## 問題

Microsoft Outlook のユーザの「Presence」アイコンに情報が表示されないか、情報が断続的に表示されるか、または誤った情報が表示されます。

## 解決策

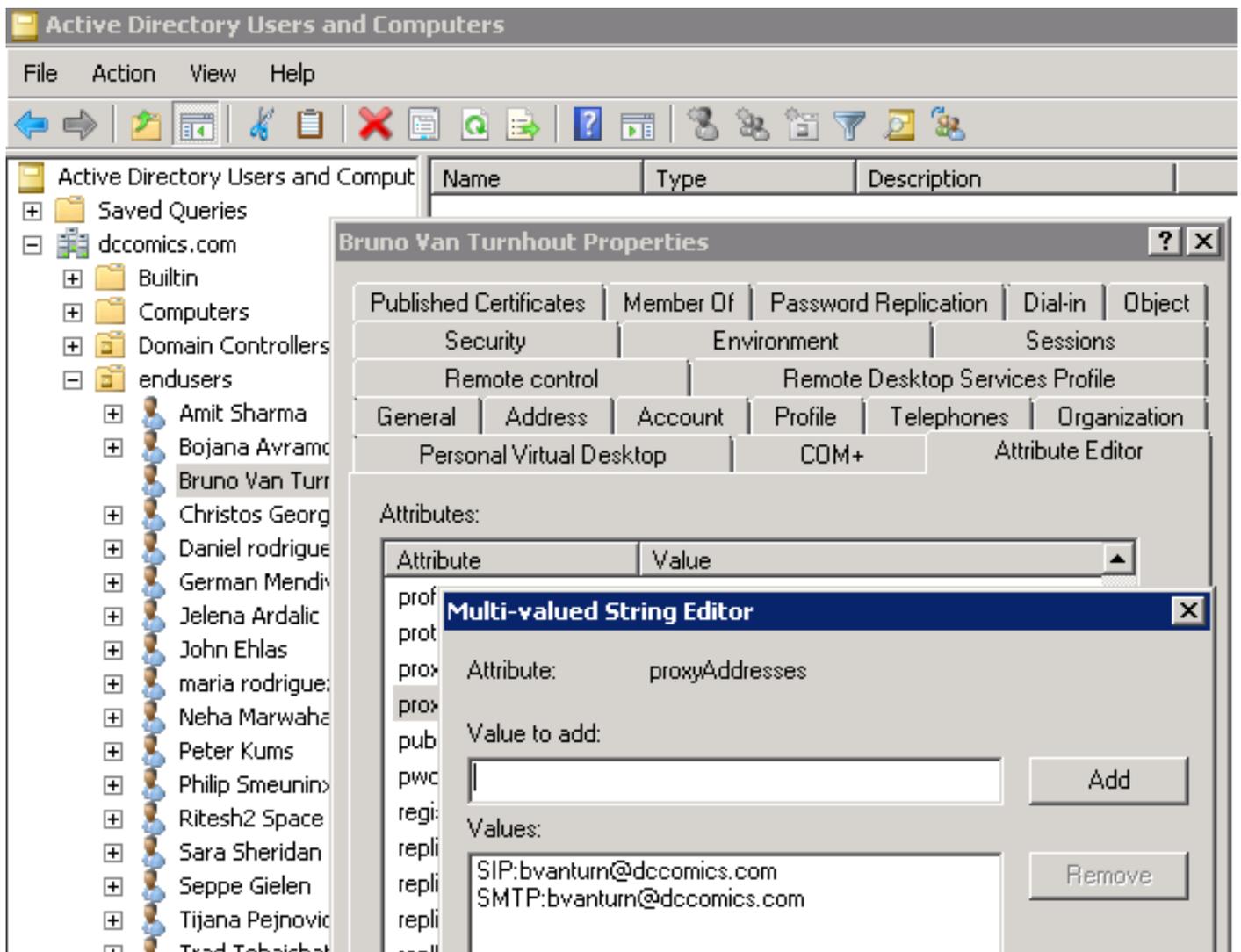
`proxyAddresses` フィールドが各 Unified Communications ( UC ) ユーザに対して入力されていること、および SIP アドレスが Cisco Unified Presence ( CUP ) のユーザのインスタントメッセージ ( IM ) アドレスを参照することを確認します。これは、次の形式である必要があります。

`SIP:<cupuserid>@<presencedomain>`

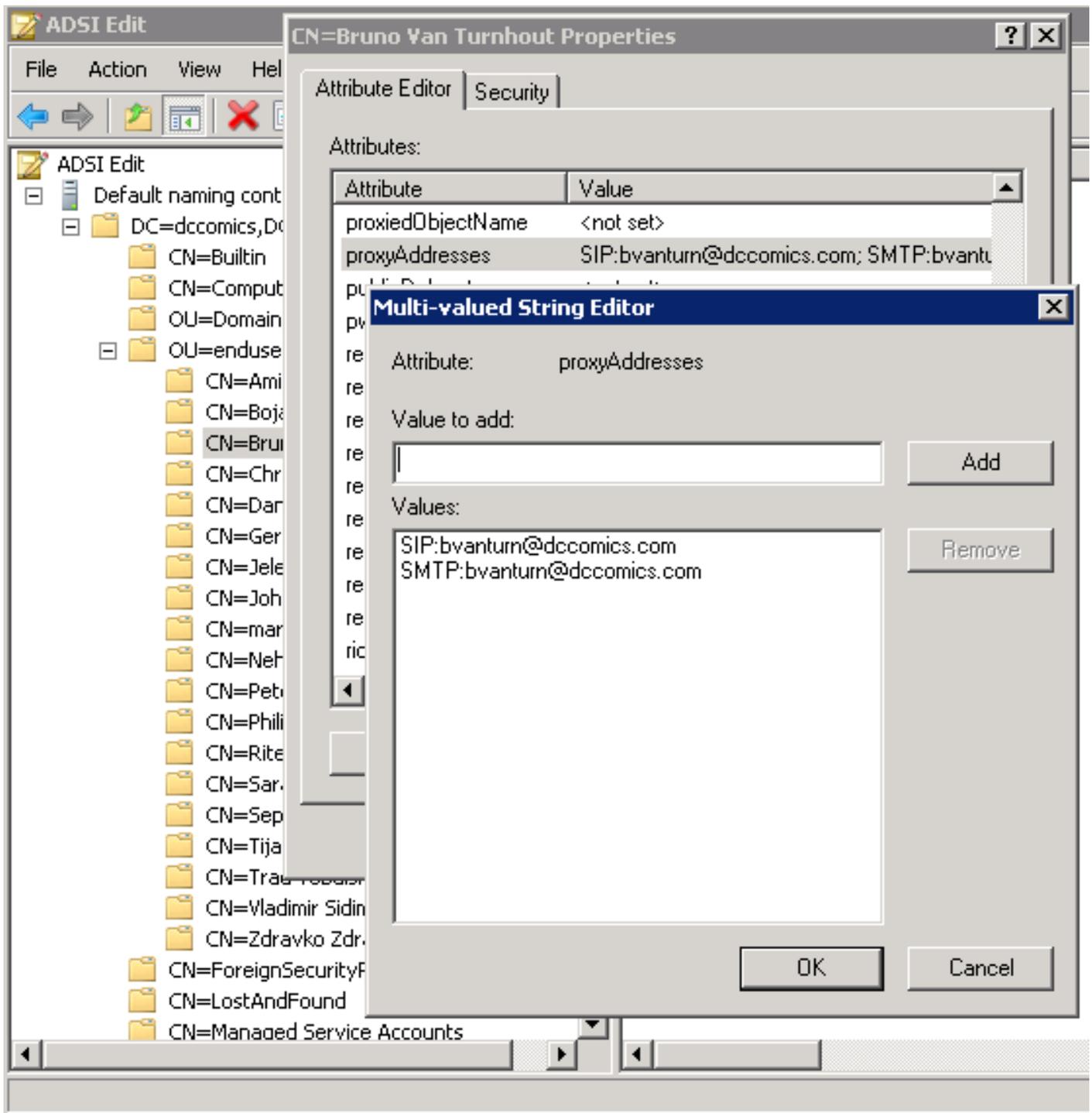
Active Directory ( AD ) で、各 UC ユーザの属性を編集して、ユーザの SIP アドレスで `proxyAddresses` フィールドを更新します。これは、管理用ユーティリティに含まれている `ADSchemaWizard.exe`、またはスクリプトで手動で実行できます。

## 手動で更新

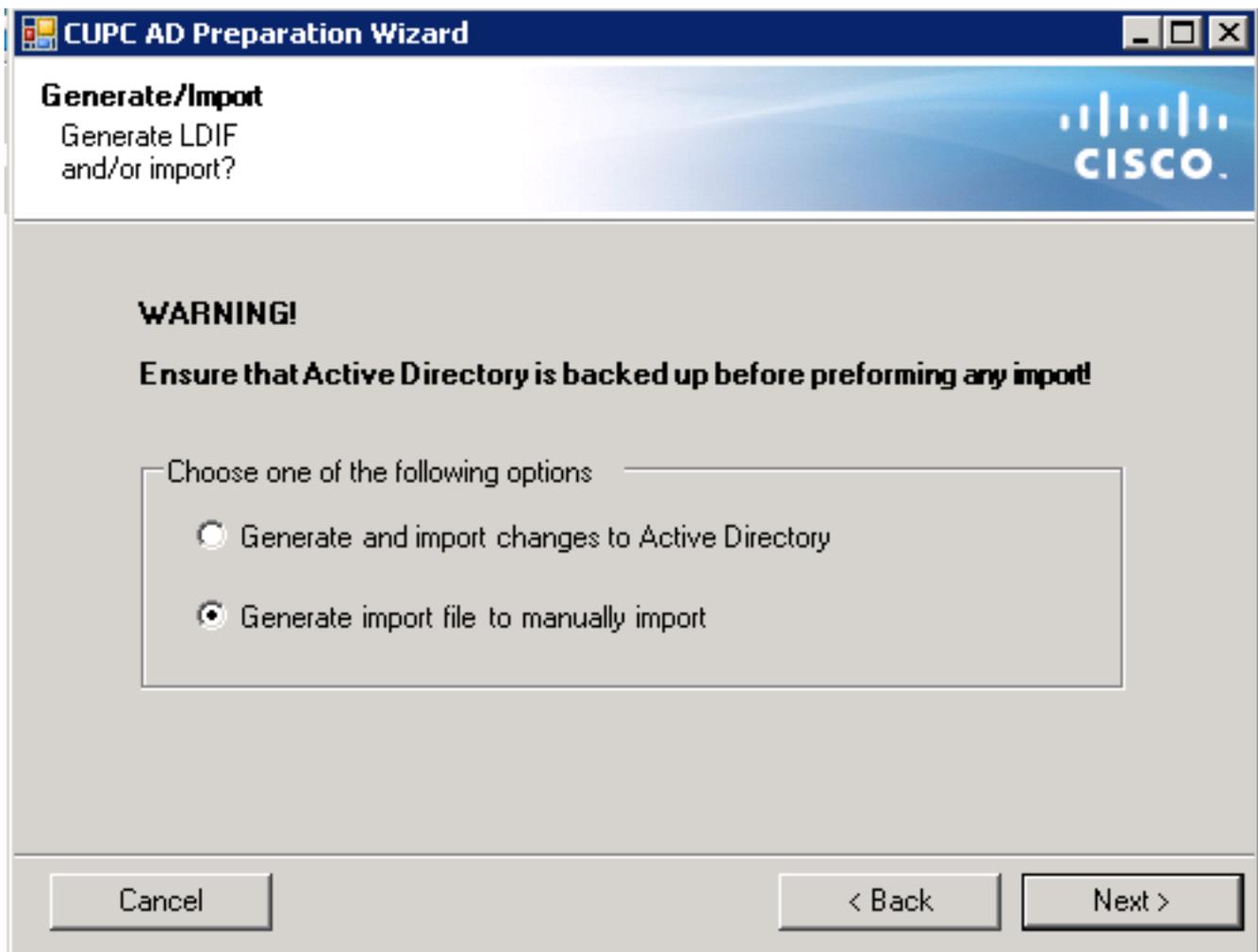
AD 2008 に含まれる `Attribute Editor` でフィールドを手動で更新できます。



これは、どのバージョンの AD でも、**adsiedit.msc** ユーティリティを使用して実行することもできます。このユーティリティは、AD サーバで [Start] > [Run] を選択して実行します。



このプロセスを実行するもう 1 つの方法は、Cisco Jabber for Windows Administration Package に含まれる **ADSchemaWizard.exe** ユーティリティを使用することです。このユーティリティは、ユーザの更新を実行し、SIP address フィールドを追加します。これは、UC ユーザだけに限定されません。最初に、ユーティリティをオプション「Generate import file to manually import」で実行して、ウィザードが AD を適切に変更するようにします。



プロセスが完了したら、ldif ファイルをエディタで開き、変更内容を確認します。SIP アドレスが正しい形式 ( SIP: <cupuserid>@<presencedomain> ) であることを確認します。変更内容を確認したら、「Generate and import changes to Active Directory」オプションでウィザードを再度実行するか、生成された ldif ファイルを手動でインポートします。

## スクリプトで更新

外部スクリプト ユーティリティを使用してフィールドを更新することもできます。このタスクを実行する方法の詳細については、ユーティリティのマニュアルを参照してください。

AD で proxyAddresses フィールドが更新されると、Microsoft Exchange サーバは変更をロードし、アドレス帳を更新します。これは自動的に実行されますが、時間がかかる場合もあります。この時間を短縮する必要がある場合は、Microsoft Exchange 管理者に問い合わせてください。これをラボ環境で、Microsoft Exchange 2010 サーバで実行するには、次の PowerShell コマンドを使用します。

グローバル アドレス リストを更新します。

```
SIP:<cupuserid>@<presencedomain>
```

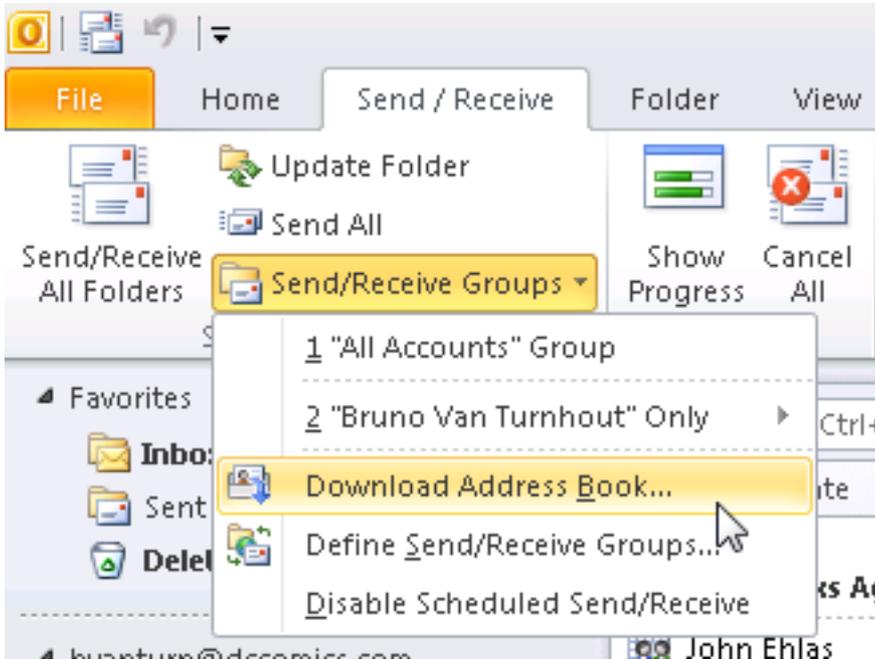
オフライン アドレス帳を更新します。

```
SIP:<cupuserid>@<presencedomain>
```

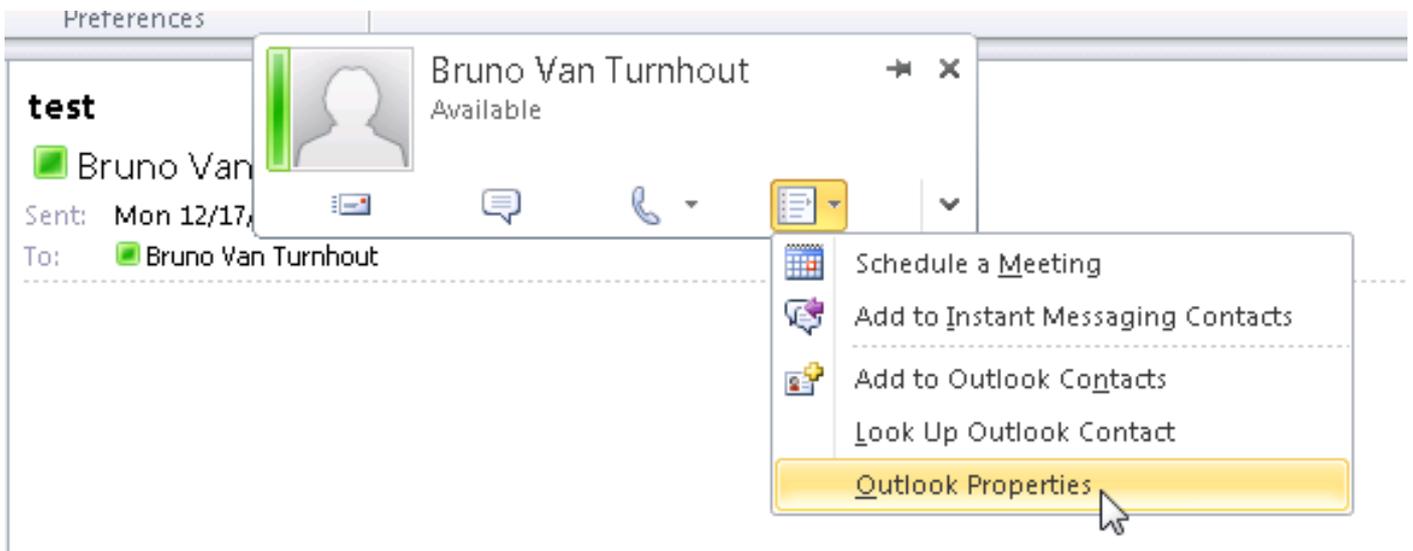
クライアント アクセス サーバに、更新されたオフライン アドレス帳があることを通知します。

SIP:<cupuserid>@<presencedomain>

完了したら、Microsoft Outlook クライアントを再起動すると、新しい情報が取得されます。新しいアドレス帳ファイルをダウンロードするには、[Send/Receive] > [Send/Receive Groups] > [Download Address Book] を選択します。



アドレス帳が正しくアップデートされた後、連絡先の SIP アドレスが正しいことを確認します。連絡先を選択し、**Outlook プロパティ**を表示します。そして、[E-mail Addresses] タブで、正しい SIP アドレスが表示されていることを確認します。



# Bruno Van Turnhout

General | Organization | Phone/Notes | Member Of | E-mail Addresses

E-mail addresses:

SIP:bvanturn@dccomics.com  
SMTP:bvanturn@dccomics.com

Add to Contacts

Actions

OK

Cancel

Apply